

第 25 回「環境やまがた大賞」の決定について

県では、平成11年度より、地球環境や地域環境の保全及び創造に関する普及啓発活動、実践活動等において、功績があった個人・団体（グループ、NPO、学校等）を表彰する「環境やまがた大賞」事業を実施しています。

このたび、下記のとおり受賞者を決定しましたので、お知らせいたします。

記

1 環境やまがた大賞について

環境の保全及び創造に関し、特に顕著な功績があると認められる者に授与

2 受賞者について

県のホームページへの掲載をはじめ、市町村や学校、環境保全活動団体等に対して推薦を公募し、有識者等による選考委員会において受賞候補者を選考後、県にて次のとおり受賞者を決定しました。

やまぐち かつみ
◎ 山口 勝美 氏（上山市）

【功績】

- 蔵王山岳インストラクターとして、平成7年から29年の長きにわたり、蔵王山の登山・トレッキング等のガイドに従事。
- 蔵王山系の動植物、気象、地質等を熟知し、蔵王の自然解説もできる山岳インストラクターの第一人者として、蔵王山系の豊かな自然を次世代に伝え、環境保全につながる県民の行動変容を促す啓発活動に取り組むとともに、後進の育成にも尽力。
- 近年は、オオシラビソ（アオモリトドマツ）の樹氷復活の取組みに有識者として参画し、県や民間企業・学校等が連携した取組みに対する指導助言等を行っている。

れきし みちどぼくいさんばんせいたいろほぞんかい
◎ 歴史の道土木遺産萬世大路保存会（米沢市）

【功績】

- 平成3年から33年の長きにわたり、米沢市万世地区の全戸が会員となって、地区の記念樹である「万歳の松」や、明治14年に完成した米沢市と福島市を結ぶ「萬世大路」を、地区の宝として後世に継承していく活動に地域ぐるみで取り組み、散策路等における草刈り・倒木処理等の環境保全活動を継続して実施。
- 萬世大路の散策路4.1kmの散策会や校外学習会等を通して、地区の小学生や市民・旅行者等に、その歴史的価値を伝えるとともに、豊かな自然を肌で感じ、多様な自然環境を次世代につないでいくことの大切さを学ぶ機会を提供している。

【問い合わせ先】

山形県環境エネルギー部環境企画課
課長補佐 結城
電話 023-630-3247